

令和5年度

第2学年家庭科年間指導計画・評価計画

月	単元名	時数	評価規準 (1)知識・技能 (2)思考・判断・表現 (3)主体的に学習に取り組む態度	評価方法
4 5	住居の機能と安全な 住まい方	6	<p>(1) ・家族の生活と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。</p> <p>・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。</p> <p>(2) 家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>(3) 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>	授業観察 定期考査 ワークシート レポート 作品
6 7 8	衣服の選択と手入れ	10	<p>(1) ・衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>(2) 材料や状態に応じ日常着の手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>(3) よりよい生活の実現に向けて、衣服の手入れについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>	授業観察 定期考査 ワークシート レポート 作品
9 10	金銭の管理と購入 消費者の権利と責任	6	<p>(1) ・購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。</p> <p>・売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。</p> <p>・消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。</p> <p>(2) ・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>(3) ・よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>・よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>	授業観察 定期考査 ワークシート レポート

11					
12	生活を豊かにするための布を用いた製作 (実習を含む)	13	(1)	・制作するものに適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、制作が適切にできる。	授業観察 定期考査 ワークシート レポート
1			(2)	資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	
2			(3)	よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
3					